

宝塚市議会報告

本気の力！市政を変える。VOL. 6

— 私たちのまちは、私たちでつくる。 —

〒665-0033 宝塚市伊子志 2 丁目 17-8-4F TEL & FAX: 0797-72-2130

Topic

- ご挨拶
- 議員報酬2割供託中(自主カット)
- 宝塚市議会報告
- メルマガのご案内
- いとう順一プロフィール
- いとう順一とつくる会通信

この報告書の発行費用は、後援会から捻出し、政務調査費は使用していません。



無所属 **宝塚市議会議員** **いとう 順一**

ご挨拶

2013年が明けました。皆様にはご清祥で新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年 12/16 投開票の衆議院議員選挙は、国民にとって非常に難しい選択でありましたが、結果は自民党の圧勝という形で新しい枠組みが決まりました。

国民の収入が低下しているにも関わらず、社会保障費が増大し、原発事故関連による電気料金の値上げ等々、負担増ばかりの中、消費税増税までなされるというのは、国民としては納得がいけないという点もあろうかと思えます。

自民党政権には国民の所得が増加するような経済対策を、しっかりやっていただく事を、大いに期待しております。

さて、一昨年、中川市政の運営による市政の停滞を危惧し、二元代表制である市議会に挑戦し、早いもので1年 8 ヶ月余りが経過しました。

現在、市議会の会派には属さず、引き続き無所属で精力的に活動をさせていただいております。この間、所属する総務常任委員会や一般質問を始め、その他の様々な活動を通して、誠心誠意宝塚市の発展に尽力して参りました。

これまでの目に見える形の成果としては、行政委員会のうち、選挙管理委員会の委員の月額報酬を勤務実態に即して、日額化することが決まりました。昨年の 9 月議会以来 1 年間訴えて参りましたことが、実現致しました。

一つの成果を残せたことは、非常に喜ばしいことであります。今後も、行財政改革と真の住民自治のあり方については、私の中心的テーマとして研鑽を重ね、宝塚市の正しい発展に貢献して参りたいと思うところです。

そして本年も将来世代に渡る市民全体の利益を守る為に、しっかり頑張ってお参ります。

議員報酬の当初額の 2 割を継続して供託中 (自主カット)

宝塚市の財政状況を改善し、必要な市民サービスを充実させ、そして将来に渡り持続可能な宝塚市であるためには、行政コストの削減が急務です。そして市民の皆様にもまちづくりへの参画と共助の仕組みをご理解いただくためには、まず、議員報酬削減によって議員自らが範を垂れることが、財政改革を訴えて当選させていただき、議員となりました者の最優先課題であると考えております。

そこで、当初は議員報酬を供託することに、全国的にもあまり例の無いことから、法務局も難色を示しておられました。が、約一か月に渡り交渉をさせていただいた結果、私の意思を法務局でも認めてもらうことが出来ました。

現在、当選後の一昨年4月分から、昨年 12 月分までの議員報酬の当初額からの 2 割供託(自主カット)の合計額は 2,484,326 円となりました。なお、様々な議論を通して、当選当時の当初月額 610,000 円、昨年4月から 593,000 円、昨年7月から 563,000 円と徐々に減額しておりますので、当初額の2割削減額である 488,000 円に合わせて、供託をさせて頂いております。

まだ、目標額には至りませんが、議員報酬の減額が徐々に実現できているのも、私が供託(自主カット)という手段を最初に取りさせていただいた成果と言えるのではないのでしょうか？

ブログ随時更新中！ <http://jito.jp> (携帯でも閲覧できます)

いとう順一の活動や考え方を、週 3 日～4 日に一度、ブログにてお伝えしています。是非アクセスして下さい。